

既成概念を打破する新ビジネスモデル

－ 実例調査と新展開への提案 －

㈱現代経営技術研究所 主任研究員 篠崎太郎

「預かることで価値を高める」ビジネスモデル

API エコノミーという言葉が盛んに語られるようになってきた。API とはアプリケーション・プログラミング・インターフェイスの略。これはあるソフトウェアから別のソフトウェア機能呼び出して利用する形式であり、API エコノミーとは、ある企業が他の企業のもつビジネスシステムを呼び出し、自社のシステムに取り入れることによって生まれるビジネスモデルおよびそのビジネスネットワークのことである。API エコノミーとして紹介される代表的な事例としては、配車システム(ライドシェア機能)を展開する Uber 社が公開した「Uber API」を活用し、自社システム内に Uber の配車システムを呼び出し、サービスの強化に成功している米国の新ビジネス等が挙げられる。

私が注目している API エコノミーは、寺田倉庫の MINIKURA グループが提供する「MINIKURA API」事業である。Uber が自社の配車システム(ライドシェア機能)を「Uber API」として外部企業に解放しているのと同様に、寺田倉庫も「Web」「倉庫」「物流」が一体となった自社の minikura システムを「MINIKURA API」として外部企業に提供している。

minikura は「箱で預ける自分の倉庫」。月額 200 円から自分の倉庫が持てるサービスである。寺田倉庫から送られてくる専用の箱にユーザーが預けたいアイテムを詰め込んで送ると、箱を開封し 30 アイテムまで 1 点毎に写真撮影がなされ、Web で管理してくれる。ユーザーは minikura のサイトにアクセスすれば自分が何を預けたのかを見ることができる。このサービスを月額 250 円で提供している。またある時そのうちの 1 点だけ手元に戻したくなれば Web 上でリクエストすることで送り返してもらうこともできる。撮影なしで箱ごと管理する場合は月額 200 円で利用することが出来る。

寺田倉庫はこの「Web」「倉庫」「物流」が一体となった自社開発のシステムを「MINIKURA API」として外部解放し、ビジネスを一気に加速させた。この API をインフラとして自社システムに活用した事業パートナーは、以下のような新しいビジネスを生み出している。

- エアークローゼット...オンライン・ファッション・レンタルサービス。洋服の定額レンタルサービス。スタイリストがセレクトした洋服が送られてくる。

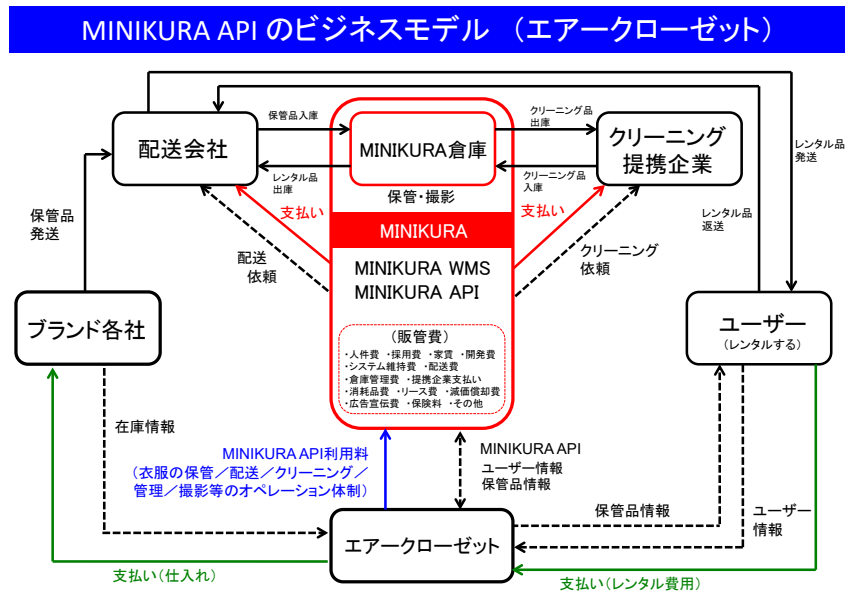
MINIKURA API の提供サービス:衣服の保管／配送／クリーニング／管理／撮影等のオペレーション体制を提供。

- 魂ガレージ...フィギュア等のコレクション管理。バンダイと共同開発した専用ボックスを使用。ボックス自体にも価値を持たせ差別化。

MINIKURA API の提供サービス:フィギュアの保管／配送／管理／撮影等のオペレーション体制を提供。

- アートスタンド...アートシェアリングサービス。アーティストが作品を預けて、また貸し出しができるサービス。

MINIKURA API の提供サービス:アート作品の保管／配送／管理／撮影等のオペレーション体制を提供



事業パートナーは、MINIKURA API の活用によって自社だけでは生み出せない革新的なサービスを迅速に産み出すことができる。API 提供側である寺田倉庫も自社単独でビジネスを展開するよりも迅速に、広範囲にマーケットを創出し、ユーザーデータの収集を行うことができるのである。

寺田倉庫は「預かることで価値を高める」という事業思想を掲げているが、この MINIKURA 事業はそれを体現している。